61 01 10 06 03 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月25日（火）

事務事業	総合体育館整備管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6162
第2次総合計画 行政分野別施策名		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	スポーツ基本法・深谷市総合体育館条例				
中項目	200002 誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり						
小項目	200003 スポーツ・レクリエーションの推進						

事業概要	本事業は、総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性及び快適性を確保するため、体育館諸施設・設備を対象として、適正な修繕及び備品の管理を行うことで、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指すものである。
目的 ※何のために	総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性及び快適性の確保を図る。
対象 ※誰・何を対象に	体育館諸施設、設備及び総合体育館利用者
手段 ※どのように	適正な貸館業務及び定期的な施設清掃・保守点検等の諸施設の維持管理を行う。
成果 ※何を求めるか	地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指す。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　■ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	06	保健体育費	03	総合体育館管理費	総合体育館整備管理事業	78,650,799
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 施設の管理運営	・
・ 指定管理者との連携	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・指定管理	・指定管理	・指定管理	・指定管理 ・備品購入	・指定管理	・指定管理 ・備品購入
事業費	予算（現額）	76,980,000	74,348,000	61,115,000	81,555,000	61,115,000	78,610,000
	決算額	76,859,280	70,865,820	60,559,310	78,650,799	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	1,101,000	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	309,353	309,353	311,527	287,214	203,000	203,000
	一般財源	76,549,927	70,662,820	60,356,310	76,447,799	60,912,000	60,912,000
人件費	従事職員数（人）	0.33	0.38	0.38	0.38	0.35	0.35
	人件費相当試算 ※1	2,567,070	2,957,160	2,987,180	3,091,680	2,847,600	2,847,600
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		79,426,350	73,929,333	63,655,017	80,927,693	63,962,600	63,962,600

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	施設開館日数	目標値	日	352.00	352.00	352.00	352.00	352.00	352.00	□
			実績値		354.00	354.00	355.00	277.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		深谷市総合体育館条例による							
		報告書による									
□	活動指標２	指定管理費用	目標値	千円	60,004.00	60,004.00	60,004.00	60,004.00	60,004.00	60,004.00	□
			実績値		60,004.00	60,004.00	60,559.00	60,559.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		精算後の委託料とする							
		総合体育館指定管理業務委託料									
□	成果指標１	施設管理上の苦情・事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		施設管理上、苦情・事故件数については、０件が最適なため							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	成果指標２	施設使用料収入	目標値	千円	45,000.00	45,000.00	45,000.00	45,000.00	45,000.00	45,000.00	□
			実績値		45,493.00	47,594.00	48,801.00	21,122.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度実績による							
		報告書による									
■	成果指標３	施設利用件数	目標値	件	63,000.00	70,000.00	70,000.00	70,000.00	70,000.00	70,000.00	□
			実績値		77,302.00	78,828.00	73,715.00	31,434.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度実績による							
		報告書による									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から施設の休業を行い開館日数が減少した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	C	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から施設の休業に伴い、利用者件数の減少により収入同時に減少した。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	生涯スポーツ係長　高野　学

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	大型備品の耐用年数が経過しているものが見受けられ、使用中の故障による事故が発生することがなど想定されるため、更新していく必要がある。更新する備品についても使用頻度の大きいものから実施する。
達成状況 及び その効果	大型備品の移動式バスケットゴールの１組を更新することができた。

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	総合体育館整備管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6162

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

指定管理者による管理・運営により事故など大きな問題は生じていないが、施設の設備が経年劣化による老朽化があり必要に応じ更新する必要がある。

評価者	生涯学習スポーツ振興課長　岡田　真

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

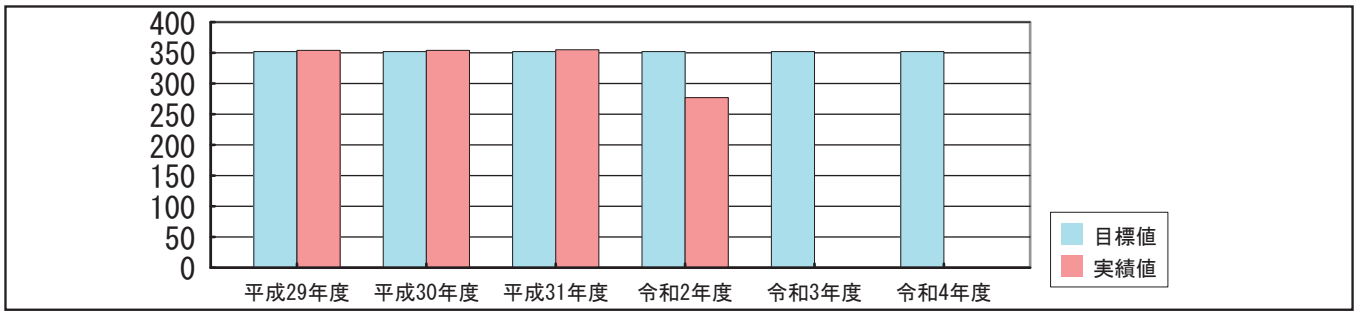
改善・改革案	

8．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

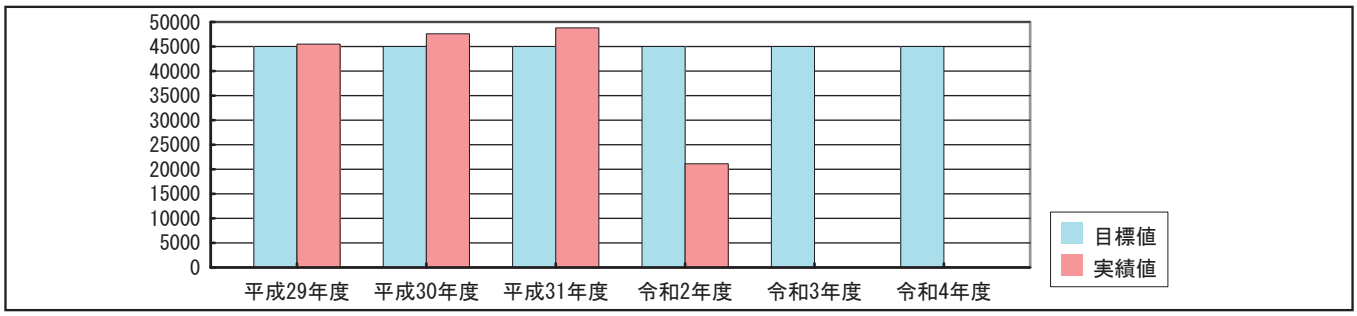
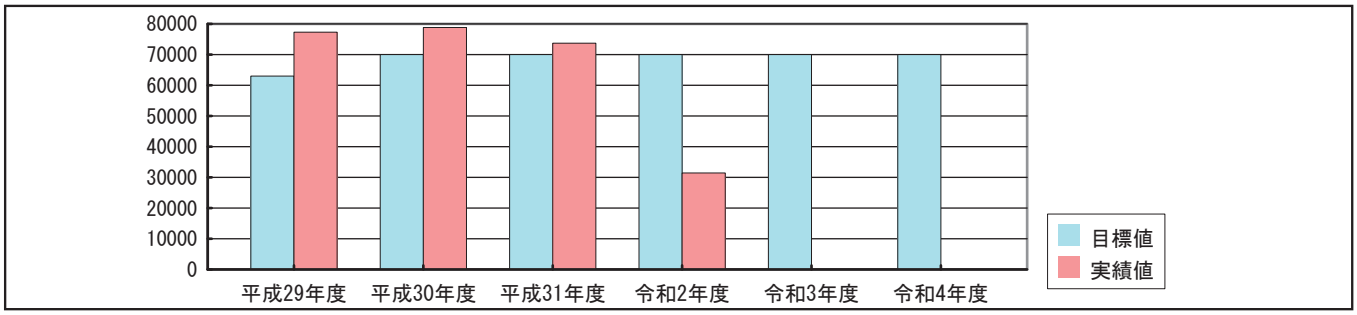
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	施設開館日数



区分	成果指標２	指標名	施設使用料収入



区分	成果指標３	指標名	施設利用件数